

ここが聞きたい
一般質問

質問 中高生のクラブ活動の現状と進路選択（指導者の体制、教

市長 明らかに市長にお尋ねします。を支援してはどうでしょうか。また、中心市街地（水沢公園内のスポーツ施設が公認される整備）や新幹線駅周辺（副都心の玄関口・顔）の拠点化について、そのお考えがないか市長にお尋ねします。

市長 明るく力強い副都都を築く上で、スポーツを盛んにしていくことが重要であり、健康づくり、生きがいづくりにも役立てていけるものです。また、若者の定住化や地域活性化にもつながる可能性があり、プロスポーツの誘致も一つの考えです。産業としての可能性を持ち合わせていることから、市政運営の参考にしていきたいと思えます。中心市街地等の整備や拠点化については、これから総合計画を策定する中で、貴重な提言として参考にしてまいります。



第32回全日本中学校陸上競技選手権大会（江刺東中出場）

質問 四月から介護保険事業がかわり、①地域包括支援センターの体制強化をはかるべきと思うがどうか、②特別養護老人ホームの入所待機者解消のため整備をすべきと考えるがどうか。

市長 ①地域包括支援センターの介護予防ケアプランの作成が一九〇〇人分見込まれること、基本検診の業務が始まることなどから体制強化を検討している。居宅介護支援センターについてもケアマネージャーの配置が求められ、対策を検討している。②総合計画策定の中で計画化をはかる。

質問 胆沢区愛宕保育園の保育

質問 〇介護保険制度について
〇保育園児通園バスの運行について

このひろふみ
今野 裕文
議員

員の確保の充実）について伺います。

教育委員長 成果を踏まえて、指導の教職員の配置については各校のバランスの取れた学校運営が可能となるように県教委に対して要望してまいります。スポーツに自分の能力を開花させ、進路を切り開こうとする子どもたちの芽をつまないように取り組んでまいります。

市長 保育園の送迎は、原則保護者の責任である。唯一例外として愛宕で運行していた。愛宕保育園を運営している法人が経営する胆沢保育園から園児を移送するために運行されていたが、胆沢保育園の定員拡大にともない移送の必要がなくなったため廃止としたものであり、理解いただきたい。市内の保育園については、可能なことがあるか、よく検討していくべき素材と思う。

質問 行財政改革推進について

このゆきのぶ
小野 幸宣
議員

質問 行革推進の基本的考えや取組みについて伺います。

市長 新市として新たなまちづくりや高齢化の進展による福祉関

園通園バスが、合併に伴い廃止された。もっとも雪が多く吹雪の日が続くときもある地域の保育園の送迎バスの廃止は理不尽である。保育園間の園児移送のため開始されたと聞くが、実態は二十八名の園児の送迎バスとして運行されていた。保育園送迎バスの運行補助金の復活を求めると共に、市内各保育園の送迎について検討を求めらる。

平成16年度 学校給食調理人件費 給食日数年間170日～175日昼一食

区	正職員数及一人 当たり人件費(円)	臨時職数及一人 当たり人件費(円)	職員計	一食当り 人件費 (円)	一食当り (配送費含) 人件費 (円)
水沢	16人 8,073	33人 1,284	49人	180.35	203.91
江刺	12人 8,037	4人 1,931	16人	198.76	224.80
前沢	4人 6,392	10人 961	14人	147.33	165.00
胆沢	8人 6,872	5人 1,361	13人	204.20	210.50
衣川	— —	5人 1,333	5人	82.19	183.90
合計	40人 7,654	57人 1,284	97人	180.84	

民間に一食当り100円で委託した場合の差額 約▲1億6千9百万円

質問 十八年度予算は五百三十四億円ですが最大経費人件費百一億円の内訳、人員と一人当りいくらになるのか伺います。

係経費の増加が見込まれ、それらに対応すべく従来の節約型の行財政改革にとどまらず経営的行政運営や市民、地域と共同した組織作りを進めて参ります。

改革視点を五つ示します。
市民志向、競争原理、成果志向、業務評価、意識改革。